令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　教育委員会　ご担当者殿

一般社団法人　日本耳鼻咽喉科学会理事長　　村上　信五

　　　　学校保健委員会担当理事　　藤岡　　治

委 員 長　　朝比奈紀彦

一般社団法人　日本臨床耳鼻咽喉科医会会長　　福與　和正

学校保健委員会担当副会長　　藤岡　　治

担当理事　　大島　清史

「耳鼻咽喉科健康診断の全国定点調査」　ご協力のお願い

　日本耳鼻咽喉科学会・日本臨床耳鼻咽喉科医会学校保健委員会では、昨今の学校保健を取り巻く環境や社会情勢の変化を鑑み、耳鼻咽喉科健康診断の全国定点調査を実施します。児童生徒の耳鼻咽喉科疾病構造・疾病動態を継続的に調査し、調査結果は耳鼻咽喉科学校保健の将来を展望するための資料として耳鼻咽喉科領域の健康管理・保健指導のために活用させていただきます。今回の調査について、貴教育委員会関係者各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

１．目的と意義

（１）児童生徒の健康状態を把握する。

（２）児童生徒の疾病構造を把握する。

（３）児童生徒の疾病動態について年次変化を把握する。

（４）耳鼻咽喉科疾患の重要性について地域へ啓発する。

２．実施概要

（１）対象

　　　公立小学校および公立中学校における耳鼻咽喉科定期健康診断受診者

（２）実施期間

　　　2016年〜2021年

（３）実施条件

　　　１）平成27年度改訂版「児童生徒等の健康診断マニュアル」39ページに掲載されている、

　　　　「学校における健康診断で対象となる主な疾患と判定基準」を使用する。

　　　２）各地域で使用している保健調査票から得られる情報を、最大限に活用する。

（４）調査結果の集計

　　　当委員会で作成した「全国定点調査集計表（小学生用、中学生用）」を使用する。

（５）報告期限について

　　　各地域の学校耳鼻咽喉科医キーパーソンを経由し、10月末日までに日本耳鼻咽喉科学会

　　　学校保健委員会宛へ報告する。

３．関連資料

　　資料１．学校における健康診断で対象となる主な疾患と判定基準

　　資料２．全国定点調査集計表（小学生用、中学生用）